渋谷をつなげる30人

第2期（9/21-2/8） 成果報告

渋谷を
つなげる
30人

2018年3月

株式会社フューチャーセッションズ

Future Sessions

Future Sessions

Project 30

私たちがめざすこと / Our Purpose

社会的つながりを強くすることで、
本質的な社会変容を起こすこと

ビジネス、市民社会、行政のそれぞれの力を活かして

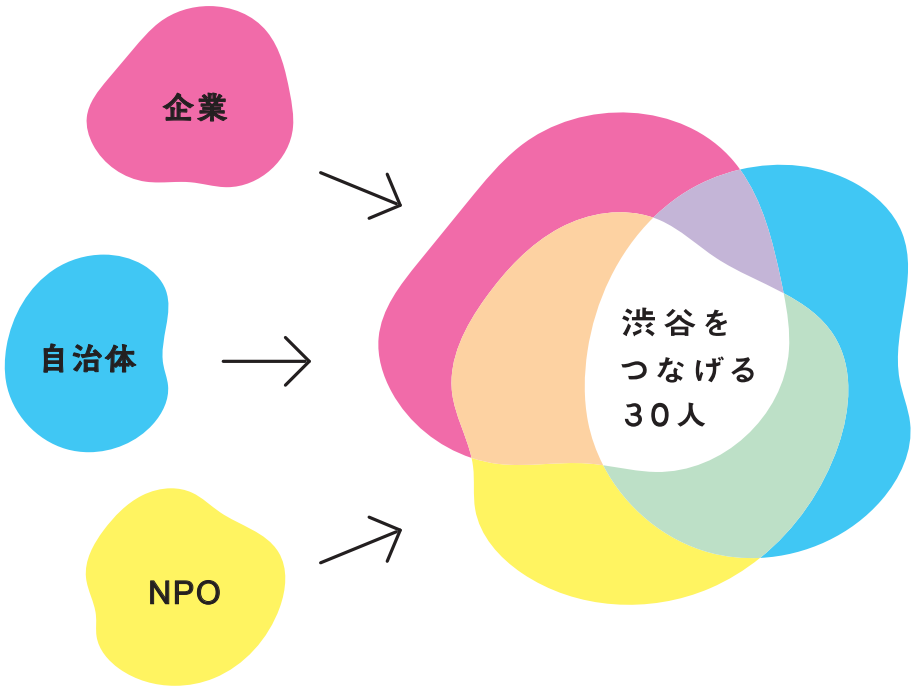
Strengthen social cohesion for the deep transformation of our society by using strength of business, civil society, and government

私たちの信じること / Our Belief

志高き多様性ある30人が集まれば、
都市を変えることができる

It takes 30 people reflecting the diversity of the city who are ready to engage on a long-term basis to transform the community.

渋谷区基本構想をセクター横断（ちがいをちからに変える）で実現するビジネス生態系をつくる

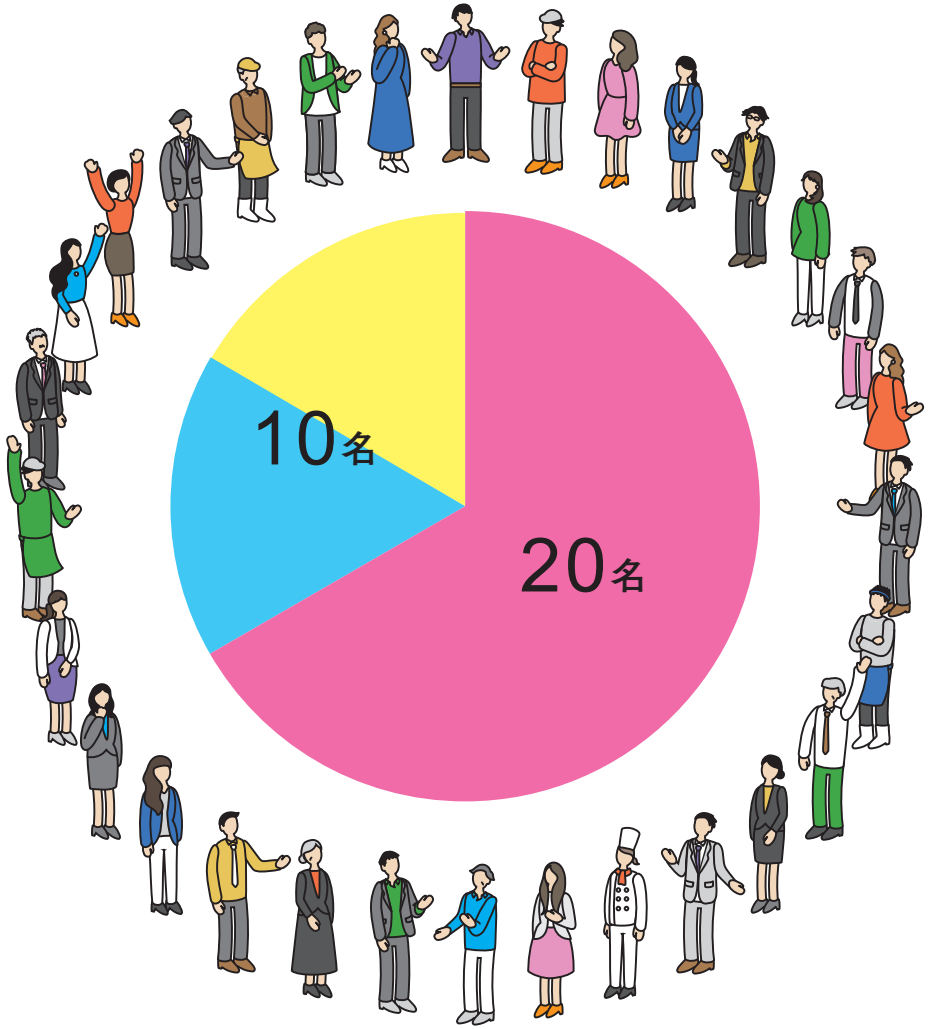


- **渋谷区基本構想**
  ちがいを ちからに 変える街。渋谷区
  - A 子育て・教育・生涯学習
    - それぞれの成長を、一生よろこべる街へ。
  - B 福祉
    - あらゆる人が、自分らしく生きられる街へ。
  - C 健康・スポーツ
    - 思わず身体を動かしたくなる街へ。
  - D 防災・安全・環境・エネルギー
    - 人のつながりと意識が未来を守る街へ。
  - E 空間とコミュニティのデザイン
    - 愛せる場所と仲間を、誰もがもてる街へ。
  - F 文化・エンタテイメント
    - あらたな文化を生みつづける街へ。
  - G 産業振興
    - ビジネスの冒険に満ちた街へ。

30人というマジックナンバー

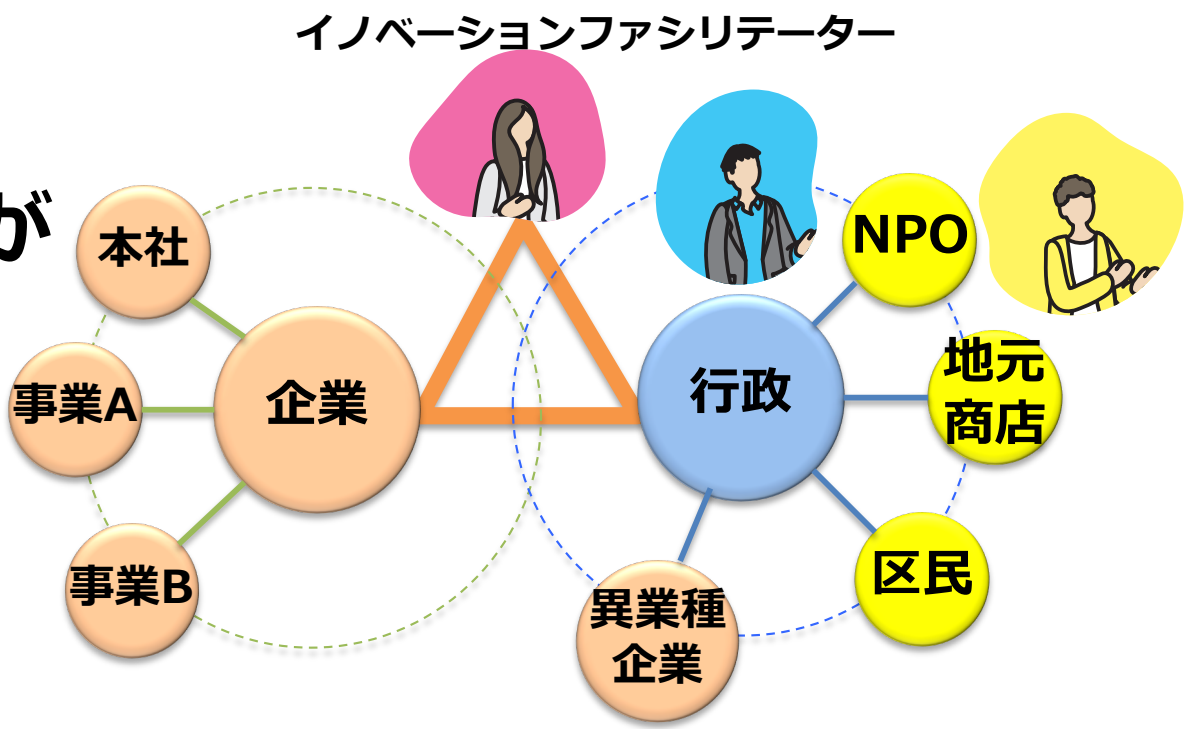
渋谷区のまちづくりのプレイヤーとして丁寧に選んだ、30人のマルチステークホルダー

信頼のつながりを作れる最大数
かつ
多様性を確保できる最小数



つながりを生み出す仕掛け

企業、行政、NPO のそれぞれに、イノベーションファシリテーターが育ち連携する



イノベーション

ファシリテーターの役割

新たな「問い」を生み出し

ステークホルダーを招き入れ

新たな解決策を実現に導く

物語り

- 関口さん。不動産会社勤務
- 原宿エリアの再開発を担当
- 渋谷をつなげる30人の第1期＆第2期メンバー

物語り

従来の「問い」：

**「どうしたら、
開発するビルからの
収益を最大化できる
だろうか？」**

物語り

従来の「問い」：

「どうしたら、開発するビルからの収益を最大化できるだろうか？」

新たな「問い」：

「どうしたら建替え前の古いビルを地域コミュニティの新しいアイデアの実験場にできるだろうか？」

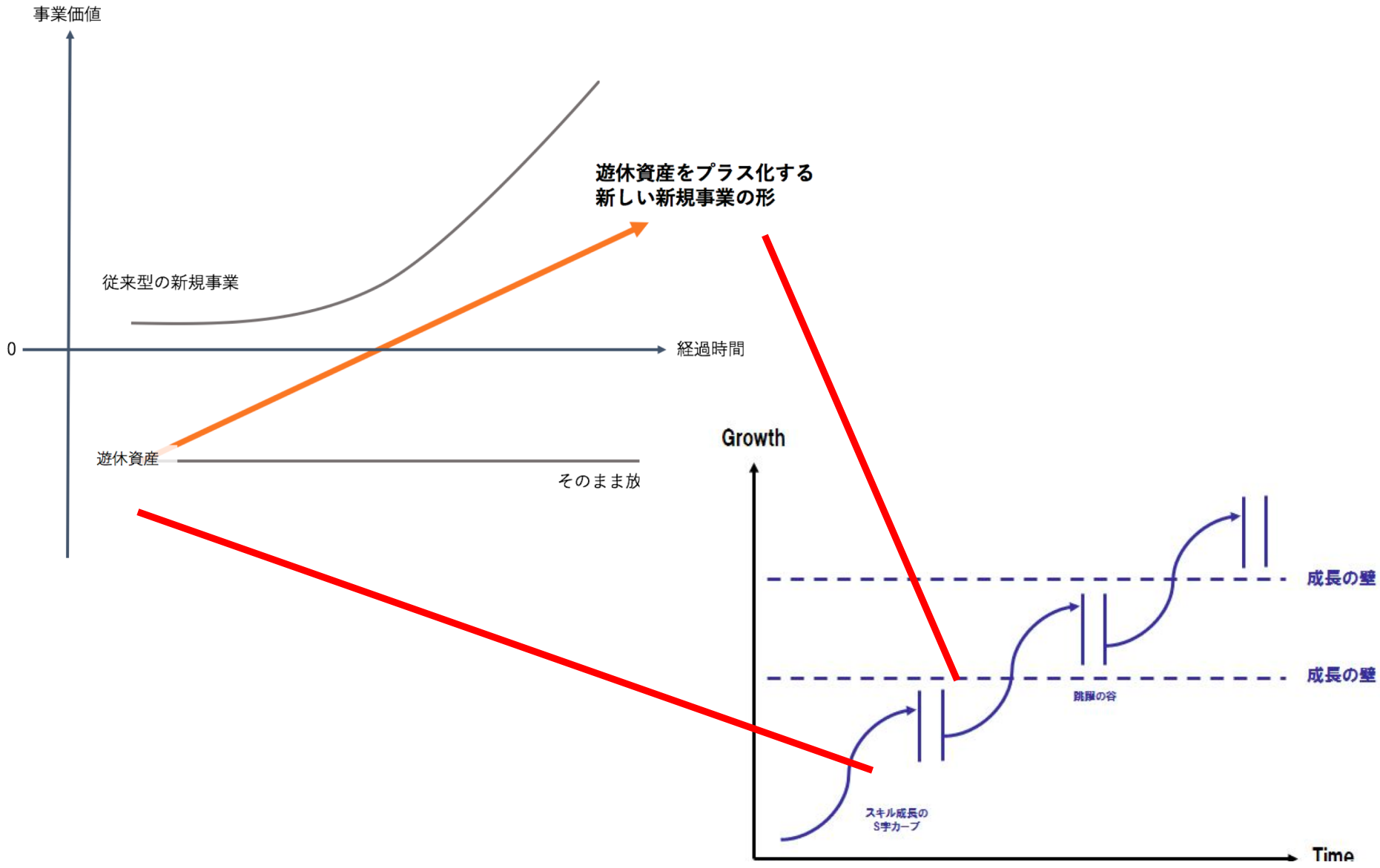
「どうしたら新築のビルを使って地域コミュニティの価値創造ができるだろうか？」

Future Sessions

物語り

シェアリング経済の新アイデア実験

- プロトタイプ案1:
  カーシェア拠点
- プロトタイプ案2:
  ファッション交換
- プロトタイプ案3:
  着物シェア



Future Sessions

2017年度（第2期）開催概要

開催期間：
2017/9/21
～2018/2/8

主催

株式会社
フューチャーセッションズ

Future Sessions

協賛

渋谷区

協力

慶應義塾大学
大学院SDM

SDM System Design and Management

スイス ecloo社

ecloo®

NPO法人
グリーンズ

greenz.jp

NPO法人
ETIC.

ETIC.

参加形態・参加費

メンバー企業枠
20名 研修費50万円／人（各社2名まで）

招待枠
10名（無料：自治体、NPO、市民など）

参加してほしい方

メンバー企業枠
経営企画・事業企画、マーケティング、人材育成、研究開発など、社会課題やイノベーションに関わる次世代リーダーの方々

招待枠
渋谷の価値創造にアクティブな自治体職員、NPO、市民のみなさま

第2期　参加組織・団体

【企業（五十音順）】
エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社
GIFTED AGENT株式会社
株式会社京王興産
京王電鉄株式会社（2名）
株式会社董花
東京ガス株式会社
東急不動産株式会社（2名）
Nei-Kidプロジェクト
株式会社パルコ（2名）
株式会社フロンティアインターナショナル
ボッシュ株式会社
株式会社みずほ銀行
みずほ情報総研株式会社
株式会社ラフォーレ原宿

【NPO・社団・行政・市民（五十音順）】
一般社団法人at Will Work
NPO法人ArrowArrow
認定NPO法人グッド・エイジング・エールズ
渋谷区役所（2名）
渋谷センター商店街振興組合・宇田川町会
NPO法人全国福祉未来ネットワーク
一般社団法人Think the Earth
代官山商店会
NPO法人東京少年少女センター

プログラムスケジュール

9月	10月	11月	12月	1月

新たな「問い」を生み出す → **新たなプレイヤーと新たな解決策を発見する** → **官民協働ビジネスモデルを提案する**

Day 1
(10:00-18:00)

Future Sessions
ビジョニング
セッション
（全参加者が各団体の捉える社会課題を持ち寄る）

SDM
オープンデータ
概論研修
アンケート設計
（データを作る）

オープニング
セッション
(19:00-21:00)

Day 2
(10:00-18:00)

Future Sessions
ファシリ
テーション
実践研修
（各団体の課題から新たな問いを生む）

ecloo®
コラボレーション
能力アセスメント
（現状の可視化）

オープンデータ検討
必要なオープンデータの
プライオリティ付け

Day 3
(10:00-18:00)

Future Sessions
テーマごとの
セッション開催
（課題の深掘り）

SDM
300人アンケート
収集結果分析

テーマごとのチーム活動
プロトタイピング準備

Day 4
(10:00-18:00)

Future Sessions
プロトタイピング
セッション

Day 5…
(平日2時間程度×テーマ数)

Future Sessions
テーマごとに
フューチャー
セッション開催
（各テーマ実現のために必要なステークホルダーや専門家を招く）

テーマごとのチーム活動
ビジネスモデルとアクションプラン検討

Day 6
(10:00-18:00)

Future Sessions
ビジネスモデル
セッション

ecloo®
コラボレーション
能力アセスメント
（変化の確認）

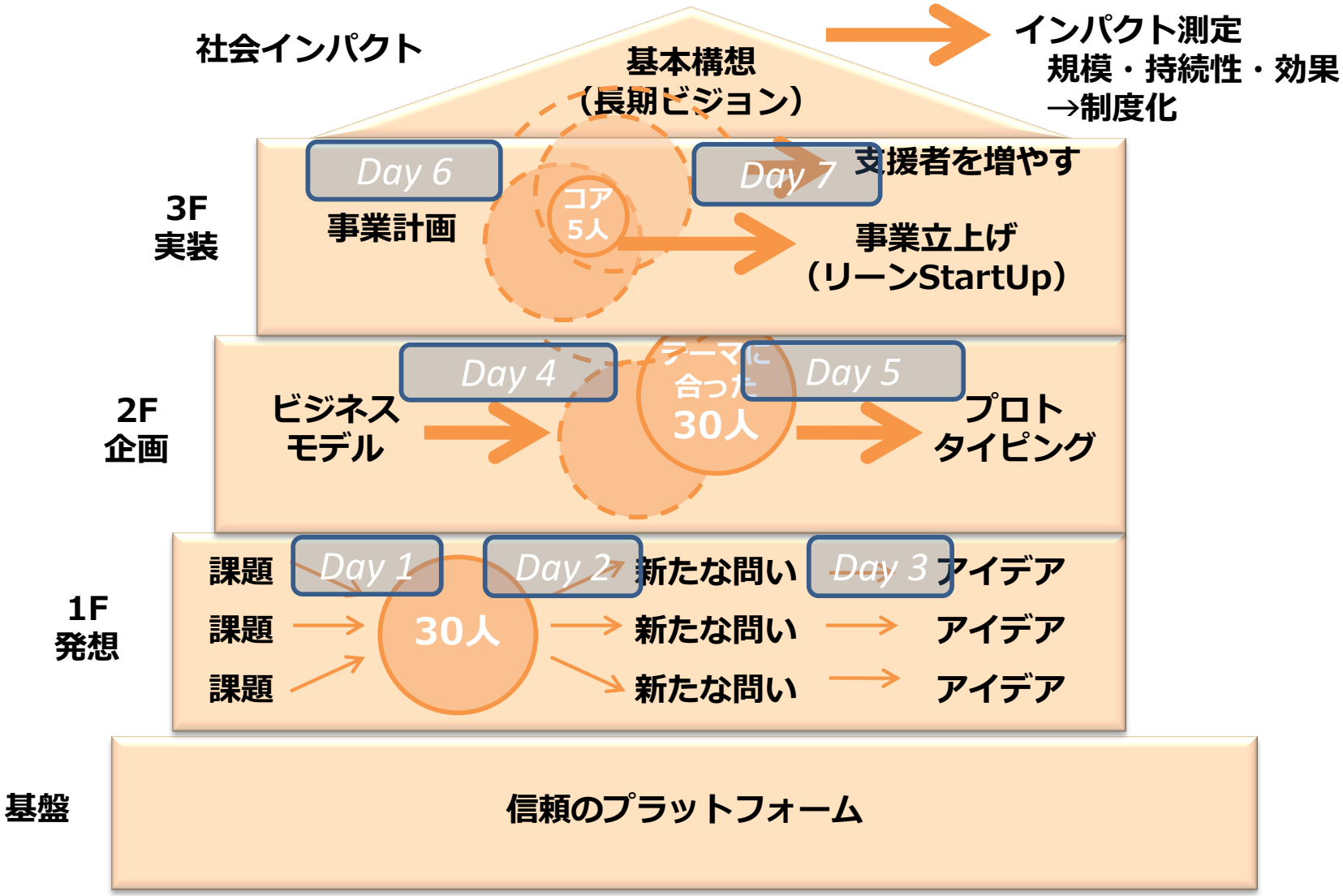
Day 7
(10:00-18:00)

Future Sessions
プランニング
セッション

レポーティング
セッション
(19:00-21:00)

Future Sessions

渋谷をつなげる30人の全体像
7回のセッションで地域にインパクトを生む



Future Sessions

Day.1-1（9/21）：ビジョニングセッション

●オリエンテーション
・プロフィールシートを元に自己紹介
　・参加背景
　・通常業務
　・渋谷との関わり
　・渋30への期待など

●8つのファシリテーションスキルを体得
・サークル
・ストーリーテリング
・フィッシュボール
・ワールドカフェ
・ブレインストーミング
・ドット投票
・マグネットテーブル
・クイックプロトタイピング

Day.1-2（9/21）：ビジョニングセッション

●渋谷区を知る
イノベーションを生み続ける
国際成熟都市とそのコミュニティ
協力：澤田渋谷区副区長

●公民連携・官民連携を知る
全国の公民連携・官民連携事例
協力：greenz 小野氏

●データサイエンスを知る
データによる街の魅力・課題の可視化
協力：慶應SDM 神武先生

15分セッション
準備ワークシート

1 何について対話したい？その理由は？

2 「問い」をどう表現し伝える？

（文型例：どうすれば〇〇〇が△△△になるだろうか？）

3 セッション後につくりたい状態は？

4 対話に使うメソッドは？

自分が使うメソッドに〇印をつけてください

1. **参加者全体で多様な知識や情報を共有する**
   ワールドカフェ（※3分×2ラウンド+共有）
2. **参加者全体での対話からインスピレーションを得る**
   フィッシュボウル
3. **チームを作りアイデアを具体化する**
   マグネットテーブル＋クイックプロトタイピング
   （共通テーマを具体化する）
4. **アイデアを広げ優先順位を決める**
   ブレインストーミング＋ドット投票
5. **参加者一人ひとりの想いを深く共有する**
   ストーリーテリング＋サークル
   （※ペア対話⇒全員での共有）

ファシリテーションノート

オープニングトーク：目安時間：3分
話す内容（問い、メソッドの導入等）：

クロージングトーク：目安時間：2分
話す内容：

メソッドを使った対話：目安時間：10分
具体的な問いかけと進め方メモ：

Future Sessions

Day.1のあと、
green drinks shibuyaの
ゲストとして参加しました。

Day.2（10/12）：ファシリテーション実践研修

●渋谷区基本構想概要プレゼンテーション
協力：渋谷区役所 今井氏

●15分セッション×30人
各自の関心テーマでセッションを実施。
関心領域への相互の理解促進

●チーム編成
セッションを踏まえ、基本構想のカテゴリーの
関心分野に基づき6チームを編成

Future Sessions

Day.3（10/26）：テーマごとのセッション開催

【45分セッション×6チーム】各チームによる45分間セッションの実施

Aチーム「渋谷シゴトの日」
「渋谷で、子供がどんな体験を受けたら楽しんでもらえる？受けてみてほしい？」
「色んな案が出てきた中で、自分自身に何ができそう？」
「するにあたってどんなハードルや課題がありそう？」

Bチーム「福祉ー違いをちからにー」
「違いのある人（例えば発達障害）のことを、どうやったら興味を持って知りたいと思えるんだろう？」

Cチーム「スポーツ」
やりたいチーム　「やりたい理由」
やりたくないチーム　「やらない理由」

Eチーム「空間とコミュニティ」
「心地良いつながりってみんなにとってどういうものですか？」
「どういう場だったらつながりができるだろうか」
「どんな時につながりたいですか？」
「どんな人と会いたい・つながりたい？」

Fチーム「大人の文化祭」
「2030年のイケてる大人にとって、今の渋谷に足りないもの、あってほしいもの」

Gチーム「遊休活用チーム」
「渋谷の空いている土地を使って、自分たちのチームで何をしたい？」
「渋谷の空いている土地を使って、自分自身は何をしたい？」

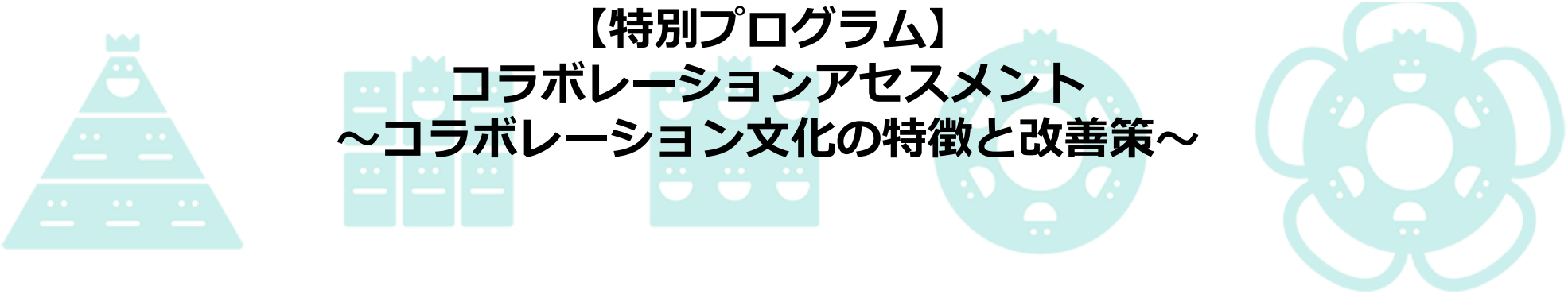
Day.4（11/16）：プロトタイピングセッション

●プロジェクト概要発表
Day.3のセッションを踏まえ、
プロジェクトの概要を10分発表

1.プロジェクト名
2.チームで新たな問い（渋谷区の新たな問い）
3.渋谷区の課題の可視化
4.アイディアのユニークなセリングポイント３つ
5.戦略ターゲット（喜ばせたい人）
6.アイディアの表現方法
7.実現方法協力が必要なリソースやステークホルダー

●プロトタイピングセッション
プロジェクトの見える化をする
プロタイプ企画の検討
協力：ETIC.佐々木氏

【特別プログラム】
コラボレーションアセスメント
～コラボレーション文化の特徴と改善策～



権力優位 (Dominance)	テリトリー意識 (Territoriality)	協力 (Cooperation)	コラボレーション (Collaboration)	開花 (Eclosion)
マイナス50未満	マイナス30から0	0から40	40から70	70以上
言ったもん負け。新しいことやろうと言うと、やれよと言われるが、協力はしてもらえない。上司を見て仕事をしている。上司に気に入られるかが大事。リアル半沢直樹な状況あり。	会社ごとの事情で違うが、共通しているのは企画はみんなでやるが、トップディシジョンで覆されてしまう。新しい企画は、リソース不足でやれないことが多い。	情報共有はなんとなくできているが、経営方針はトップダウン。新しいことが受け入れられないこともない。競合がやっているからと言えばやれたり。リソース不足は同じ。	灰色だけど、白と黒の両極端が混じり合った感じ。ボトムアップとトップダウンが両方存在する。総論賛成。コラボレーションは生まれるが、すごい推進力をかけないと成立しない。	社員数減らせばいいじゃん。コミュニケーションが、見える数というのがある。顔が見えて、コミュニケーションが円滑だと弊害はなくなる。トップとの距離が近い。代表理事だが下から怒られる。なんでも言ってこいという土壌が大事。ストレングスファインダーをしている。違いは、違い。それを共有する。 渋谷30内で、異業種へ出向するようなことで何かできないか？
評価制度を何に向かっているのかを明確にして、透明に変える。組織外の制約などは残るが、ミドルマネジメントが運用でハンドリングすることが大事。自分一人でどこまで戦うか。段階追ってやっていく。社内でもチームを作っていければ。横断PRJに周囲は協力的でない。	役員クラスの理解、判断が大事。ミドルマネジメントの説得力、スタッフの意見を柔軟に取り入れる。リソースを増やす方法が必要。こういう試みに対する理解者は少ないので、なんでもいいので、小さく成果をあげることが大事。2月の発表で終わらせない！	新しいことにトライする、ということを業務の中に計画化する。そうしないとイノベーションが起きていかない。新しいことを言った人が孤立しないよう、実行しようとした時にサポートする体制づくりが大切。組織的なチームにするとか。	あともう一息のところ。一人ひとり、自分自身がイノベーターになって失敗を許容する土壌を作るのか、平均的な結果で良いと思うのかを決めることが必要。	

こちらで測定できます！

http://ecloo.ch/survey-ja/?lang=ja

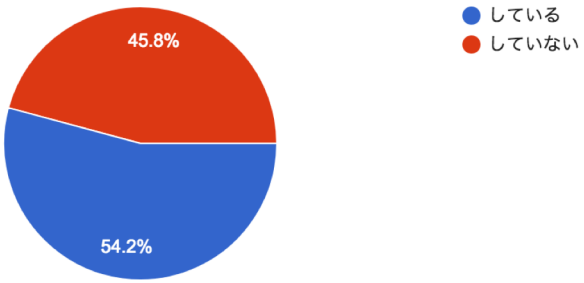
「渋谷をつなげる30人」からの30問アンケート大作戦

11月中旬に、オンラインアンケートを実施。（合計596回答）
※全社メール・SNS等で拡散

『スポーツを通じたコミュニティづくり』についてお聞きします

Q1.あなたは普段月一回以上スポーツをしていますか

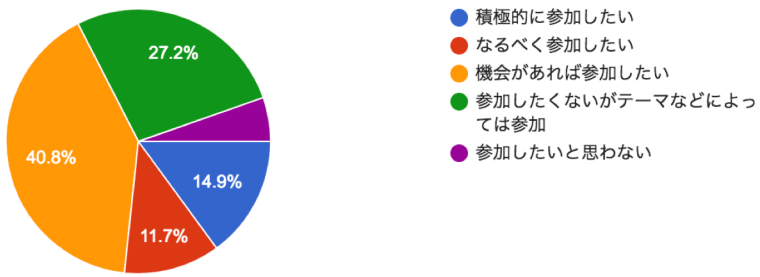
596 件の回答



『初対面の人とつながる場』についてお聞きします

Q9.業務時間外（退勤後や休日等）で、初対面の人とつながる場・イベントに参加したいですか（単一回答）

596 件の回答



Future Sessions

Day.5（11月末～12月上旬）
各チームが、フューチャーセッション（約2時間）を開催

テーマ設定／セッション設計／ゲストブッキング／集客などを全てチームで担う。

11/30
スポーツクリエイションチーム
渋谷発の新しいスポーツ・運動会を考える

12/4
シブヤワーカー×コミュニティデザイン
インプロゲームでリラックス空間は作れるか？
Shibuya Will Cardの体験
少人数ワークショップ

12/5
こども×就労体験チーム
渋谷らしい「はたらく」体験とは？

12/5
渋谷区×ニューヨークカルチャーチーム
ニューヨークのように渋谷区が大人が
楽しめる街になるには？

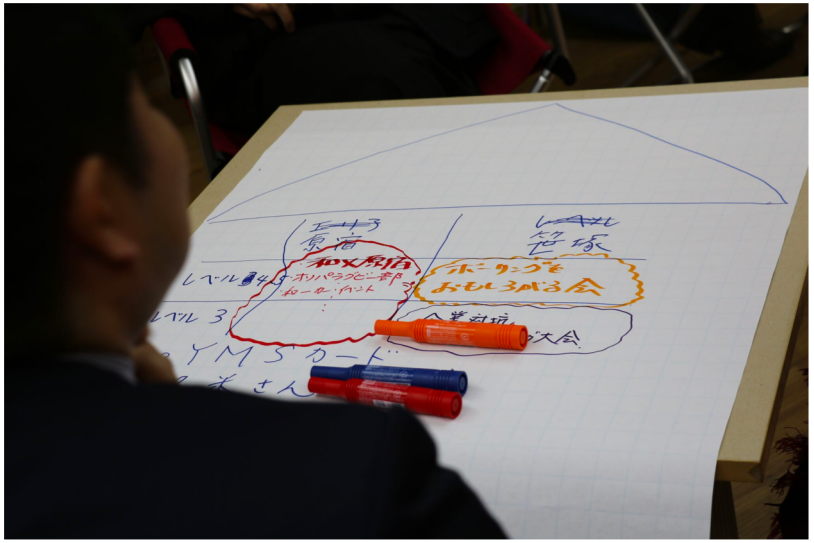
12/7
グリーンバード代官山×企業×障がい者チーム
街のクロスセクター共助ネットワーク
の可能性を探る

12/7
区内の遊休資産活用チーム
渋谷区の「空間×シェア」の可能性や課題

Day.6（1/18）：ビジネスモデルセッション

●プロジェクト企画発表
オープンセッションを踏まえ
プロジェクトの企画概要を発表

●クラファン挑戦シミュレーション
何を目的にした、どういうクラウド
ファンディングを行うか議論。
協力：CAMPFIRE　山中氏

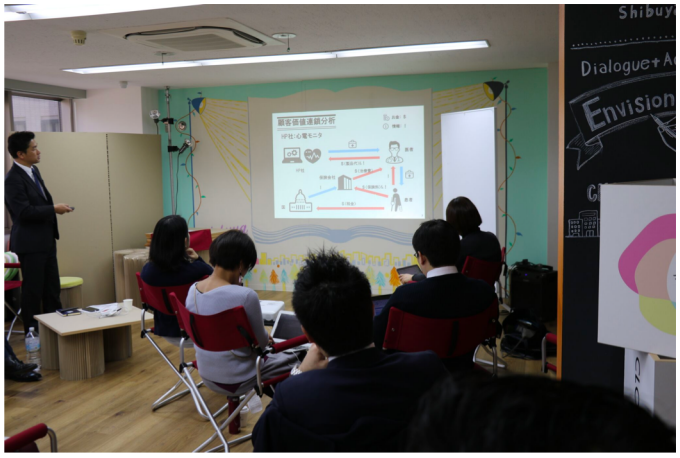


●横断プラットフォーム
プロジェクトを実現する上で必要な
横断的プラットフォームを議論。

Day.7（2/8）：プランニングセッション

【振り返り】
この半年、「組織」「個人」に与えた影響と、今後「社会」に与えたい影響

ステークホルダー分析／顧客価値連鎖分析（慶應SDM神武先生）



Future Sessions

Day.7（2/8）：レポーティングセッション @DAIKANYAMA T-SITE GARDEN GALLERY プレゼンテーションではなく、アクション宣言！！

渋谷区長の激励

参加団体の責任者などが参加

各チーム400秒で発表

副区長による
全プロジェクトへのコメント

各チームサマリー

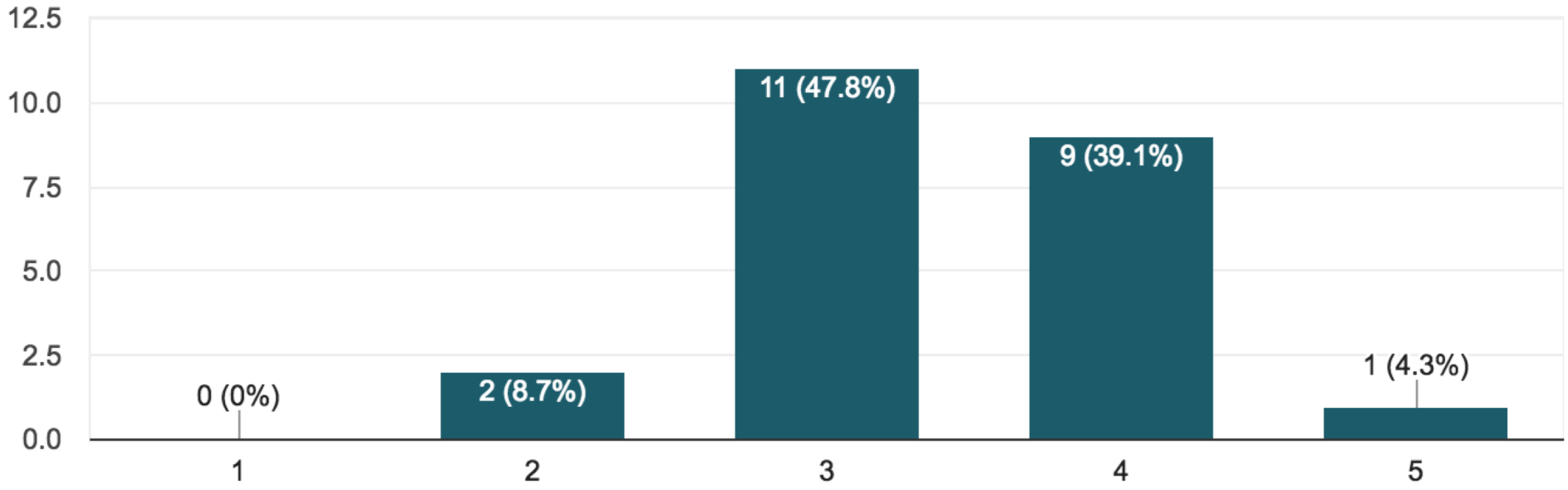
- 資産活用
  - 「ビジネスの冒険に満ちた街」を具現化する遊休資産などを活用したシェアリングエコノミー推進プロジェクト
- 未来のシゴト図鑑
  - 「それぞれの成長を、一生よろこべる街」を具現化する渋谷区のワーカーとこどもの共創プロジェクト
- Orange Drinks
  - 「愛せる場所と仲間を、誰もがもてる街」を具現化する原宿地区・ササハタハツ地区でのコミュニティ活性化プロジェクト

各チームサマリー

- spoppy
  - 「思わず身体を動かしたくなる街」及び「人のつながりと意識が未来を守る街」を具現化する渋谷のスポーツクリエイションプロジェクト
- ちがいを仲間に
  - 「あらゆる人が、自分らしく生きられる街」を具現化する地域通貨発行及びボランティア活動活性化プロジェク
- 渋谷D&Iアート・トリエンナーレ
  - 「あらたな文化を生みつづける街」を具現化するダイバーシティ＆インクルージョン推進プロジェクト

プログラムを通じて、フューチャーセッションのファシリテーションを自分自身でできるようになったと思いますか？

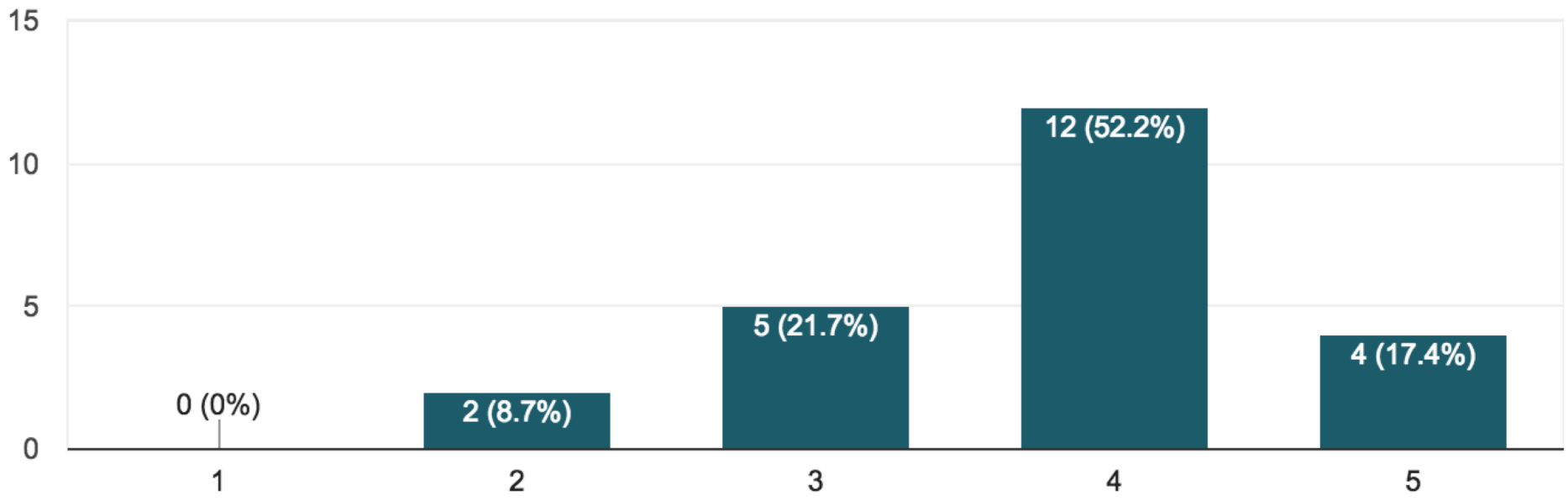
23 件の回答



Future Sessions

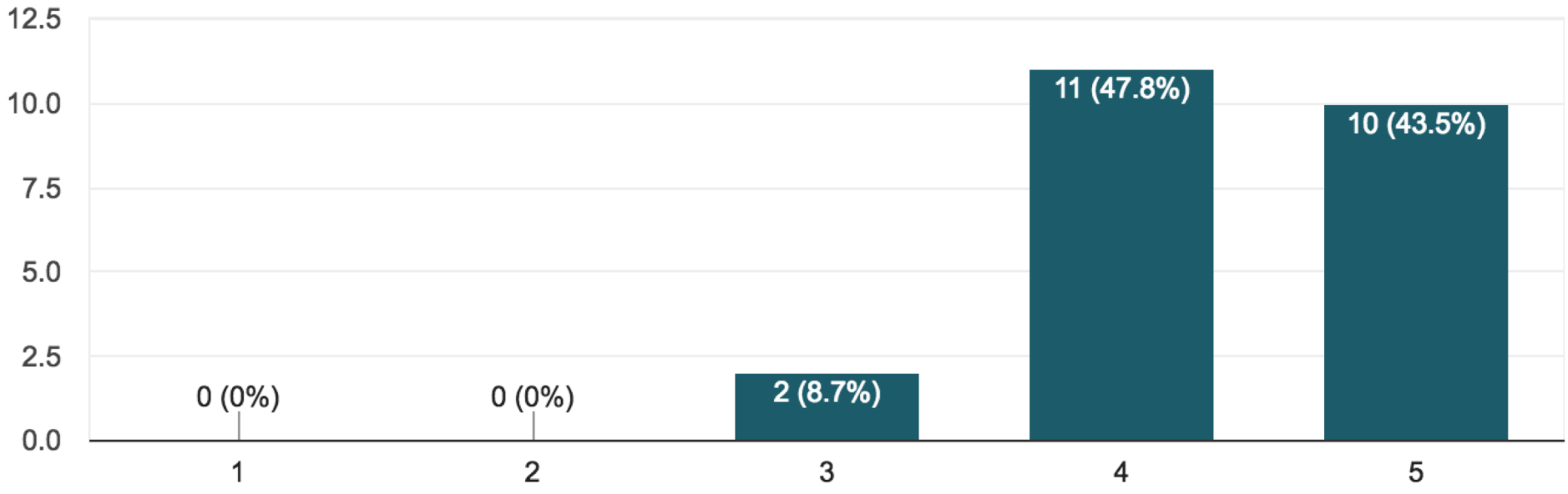
プログラムを通じて学んだファシリテーションスキルを、自身の他の仕事に活かせると思いますか？

23 件の回答



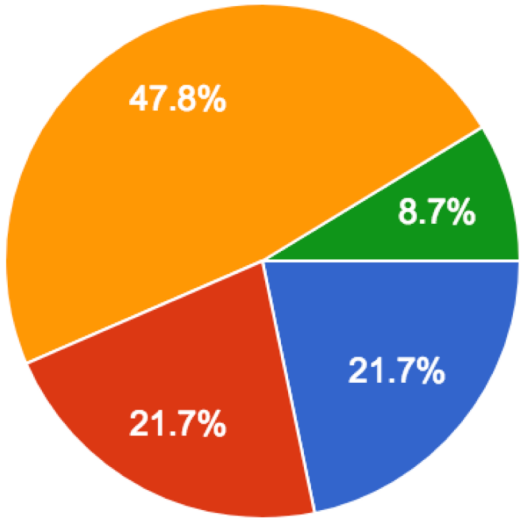
プログラムを通じた他セクターとのコラボレーション経験は、自身の他の仕事に活かせると思いますか？

23 件の回答



最終日に発表したプロジェクトは、自身が所属する組織や、自身の仕事としてで実行できそうですか？

23 件の回答



- 組織内にも共有済で、すぐにでも力強く実行が可能。
- 実現にむけて組織内への説得に向けて動いていきたい。
- 組織として関わる道筋が今は建てれれないが、長期的な視点で検討したい。
- どうにもこうにも組織としてコミットすることは難しい。

今後の展開

足立を
つなげる
30人

Zurich 30

第3期のお知らせ

- 第3期に向け準備を進めています。
- 現在、6月or7月スタート～年内or年明け終了で検討中
- 詳細決まり次第、ご案内・説明会開催等を随時していきます。

Future Sessions